

熱中症から大切な命を守りましょう

夏の車内は短時間で高温になり、
ペットは人より熱中症になりやすいため
十分な対策が必要です。



熱中症を防ぐ5つのポイント

- 1 エンジン停止中は**車内温度**が急上昇します。
できるだけ日陰を利用しましょう。



- 2 窓を少し開けるだけでは十分ではありません。
断熱効果の高いシートやタープなどで直射日光を避けましょう。



- 3 こまめな水分摂取を心がけ、水を飲まない場合には**ウェットフード**で水分を取るようにしましょう。



- 4 朝夕の涼しい時間帯に散歩・排泄を済ませ、日中は**無理な運動**を避けましょう。



- 5 犬・猫の様子をこまめに**確認**しましょう。



こんな症状は熱中症のサイン

- 🐾 激しいパンティング（荒い呼吸）
- 🐾 よだれが多い
- 🐾 元気がない
- 🐾 ぐったりして立てない
- 🐾 嘔吐
- 🐾 意識がぼんやりする



このような症状があれば



涼しい場所へ移動



体を濡らし、風を当てる



飲める場合は
少量ずつ水を与える



できるだけ早く
獣医師の診察を受けましょう。



忘れずに！ 同行避難の準備をしておきましょう



フード・水



ケージ/
クレート



リード・首輪
（迷子札）



排泄用品



ワクチン接種・
健康記録



飼い主の連絡先



ペットの写真

